



華麗な演技で観客を魅了

ミュージカル平泉

ミュージカル「平泉・夕焼けの向こうに」(ミュージカル平泉上映実行委員会主催)の公演が9月23日、平泉小学校体育館で開催されました。同ミュージカルは平泉文化を広く発信しようとする市民らを中心になって演じており、当町では初めての公演となりました。

ステージで華麗な演技が披露されると、会場に詰めかけた町民ら約500人は、惜しみない拍手と歓声を送り出演者らを称賛していました。

「大きいリンゴ見つけたよ」

長島保育所園児がリンゴ狩り



9月11日、長島保育所の園児が山平勝夫さん(16区)のリンゴ畑でリンゴ狩り体験を行いました。保育所から歩いてきた園児たちは、畑に到着すると用意されていたリンゴを試食。カットされたリンゴを両手に持ちおいしそうに食べていました。

その後、山平さんからリンゴの採り方を教わり、赤く実ったリンゴを収穫。園児たちはリンゴの木の周りを回り赤く大きく実ったリンゴを見つくと、うれしそうに手を伸ばし収穫していました。

がんには負けない社会をつくる

リレー・フォー・ライフ in いわて

がん患者を支援するイベント「リレー・フォー・ライフ in いわて」(日本対がん協会、同イベント実行委員会主催)が9月15日から16日にかけて、観自在王院跡で開催されました。

同イベントはがんには負けない社会を目指し、夜通し行われるイベントで本県では初めて開催されました。15日には長島小学校合奏団がリレー行進の先頭を飾ったほか、町内のボランティア団体も横断幕を掲げイベントをサポート、がん患者と支援者の交流の輪が広がりました。



第58回平泉町敬老会が9月16日、平泉小体育館で開催されました。昭和8年4月1日以前に生まれた982人が招待され、式典には366人が元気な姿で出席しました。

式典では、菅原町長のあいさつに続いて最高齢者、米寿者などに、長寿と健康を祝ってお祝い品が贈られました。

謝辞では、80歳の新招待者を代表して1区の菅原正志さんが「元気の出る励ましの言葉をいただき感謝しています」とお礼の言葉を述べていました。

昼食を取りながらのアトラクションでは、町内の団体による踊りなどが次々と披露され、招待者たちは楽しいひとときを過ごしていました。

笑顔で長寿を祝う

第58回平泉町敬老会



①式典には80歳以上の町民366人が出席した②招待者を代表してあいさつする菅原正志さん(1区)③米寿者を代表して千葉正一さん(16区)に町長から記念品が手渡された④アトラクションでは多彩な演目が披露され長寿を祝った



若手能楽師でつくる「息吹の会」(柿原光博代表)による小学生を対象にした能楽鑑賞会が9月18日、中尊寺白山神社能舞台で行われました。

鑑賞会には平泉小と長島小の4~6年生が招待。初めに同会の山井綱雄さんから能楽の歴史や使用される楽器などの説明と「想像力を働かせて、心に絵を描きながら見てほしい」とアドバイスを受けました。引き続き狂言「附子」と能「土蜘蛛」が演じられ、児童らは迫力ある舞台を堪能していました。

迫力ある舞台を堪能

町内の小学生が能楽鑑賞

